

新年明けましておめでとうございませう。皆様には輝かしい新春を健やかに迎えたいと、心よりお慶び申し上げます。

**生涯学習の拠点
 「中央公民館」が発信**

念願だった中央公民館が完成しました。開館以来、たくさんの皆様にご利用いただいております。そのおかげで、大変にぎわっております。このにぎわいを一過性で終わらせまいよう、「教育と文化のまち邑楽」の発信の拠点として、本年もしっかりと継続して事業を行いたいと思います。

**明日への活力に
 「健康」こそ最大の財産**

健康で充実した毎日を送るために「集合けんしん」の積極的な受診をお願いします。そこから発見された生活習慣病などの早期治療に向けた食事や運動の指導など、きめ細やかな支援が

できる体制づくりに努めていきます。

**「障害者への暮らし」に
 制度整備を確実なものに**

福祉の面では、子育て支援として、出産祝い金や医療費に関する現在の制度を維持し、さらには高齢者、障がい者の皆様も安心して生活のできる環境づくりを進めます。

また昨年は、大雨や地震など、自然災害が多く発生した一年でした。予期せぬ災害に対しては、日頃からの防災意識が大切です。すでに取り組んでいる行政区もありますが、ぜひ自主

New Year
 郷土愛をチカラに
 邑楽町は次の50年へ

防災訓練の実施をお願いしたいと思えます。「備えあれば憂いなし」です。

**「お互いさまの関係づくり」を
 今一度考える**

「邑助けネットワーク」という活動が平成29年2月からスタートしました。これは2025年問題を見据えたもので、「そのとき」に備えた自主的な組織づくりです。町がやるべきことも当然ありますが、まず自分の身近にある問題を地域で話し合い、「お互いさまの関係づくり」で解決を図っていくという取り組みです。

町はこの活動を積極的に応援し、誰もが安心して生活が送れる環境を町全体でつくり上げたいと思えます。

**次の50年に向けて
 チカラ強くスタートを**

町は昨年、町制施行50周年を迎えました。10月20日の記念式典では、まちづくりへ貢献をいただいた皆様へ感謝の気持ちを伝えました。

本年は、今以上に住みよい町へと発展させるスタートの一年と位置づけて、まちづくりを行ってまいります。よろしくお願いいたします。



共助の備え「自主防災訓練」。こうした訓練などに取り組む行政区が少しずつ増えています。実施方法などは役場安全安心課へ。



**長年取り組んできた
 中央公園整備事業完結**

中央公民館が平成30年9月1日にオープン。開館記念式典やオープニングイベントなどを盛大に開催。長年の夢の実現を祝いました。



**地域課題を語り合う
 邑助けネットワーク**

人が感じる暮らしの不便や困りごとを地域の課題として共有することは、暮らしやすい地域づくりにつながる。だから地域で話し合う。



**待望のホール誕生！
 「色の森ホール」**

応募総数877作品の中から投票により「色の森ホール」に決定した中央公民館のホール。木のぬくもりにあふれた落ち着いた内装。

平成30年10月20日に行われた町制施行50周年記念式典。自治功労者表彰では、各分野から156名が表彰を受けました。



町長 金子正一